



エクシード茅ヶ崎 防災活動ニュース

発行NO 第4号
発行日 2018年10月7日
発行 エクシード茅ヶ崎
防災対策委員会
編集者 市場 祐輔

2018年総合防災訓練実施



小中島公園への避難風景

震度5強の地震発生を想定し 「小中島公園」へ避難訓練

2018年防災活動計画に基づき、防災訓練を9月9日(日)10時から当マンションにて全戸対象に実施しました。

今回は、震度5強の地震が発生、建物が損傷し避難する想定で小中島公園への全戸避難と、昨年秋にも行った、避難行動要支援者を防災隊による車椅子を使って、上層階から下へ降ろす避難訓練も実施しました。

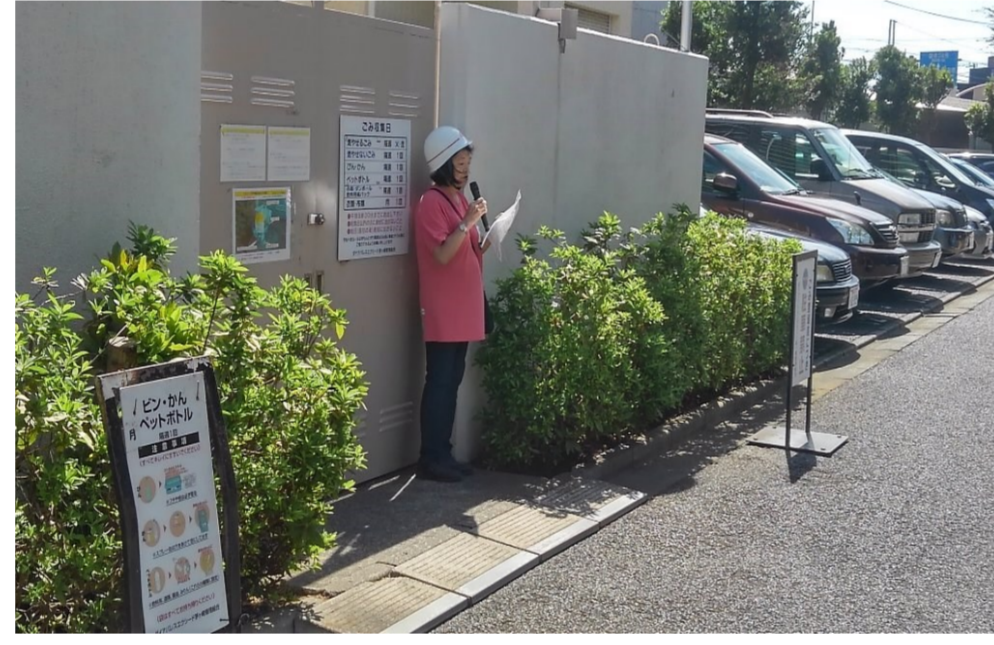
また、ベランダに設置してある防火壁(間仕切りボード)のサンプルを使って、蹴破り体験(概要は下段に記載)も行いました。防災訓練は、10時に地震発生、非常ベルの音を合図に避難アナウンスに基づき、避難者は「黄色いタオル」を玄関前の手すりに結んだ後、小中島公園に避難、小中島公園では各階毎に避難者の確認を行った。この地域で起こりうる想定されること等から、今回は80名に及ぶ多くの住民が参加され、関心の大きさ・強さが感じられた訓練になったと思います。

反省点として、非常ベルが場所によっては殆ど聞こえなかったとか、公園・臨時本部での各階における人数確認の際の問題、防火壁の蹴破り体験他、若干問題がありました。これらの問題点については、今後、対策を検討致します。

今後、いつ発生するかわからない震災に備えるべく、日頃から防災意識の向上を目指し、自助・共助の考え方を基本に今後も定期的に防災訓練を継続実施致します。



訓練前、スタッフへの説明



避難のアナウンス状況



非常ベルを押す



要支援者を上層階から下へ

防火壁(ベランダ設置)、蹴破り体験訓練



設置されている防火壁

各戸のベランダに設置されている防火壁は、非常の時、ここを破って隣戸へ避難できます。今年度、防災訓練の一環として、ベランダに設置されている防火壁と同じ物を準備し蹴破り訓練を初めて実施しました。

実際、どのくらいの力を入れれば破ることができるか、住民(女性、子供)に蹴破りの体験をしてもらいました。

体験した方々の感想は、簡単に破壊できる事を実感でき非常に良かった。また、見学者も非常時の蹴破りの参考になるとのことでした。破片によるけが人が出たことは関係者大いに反省しています。家庭にある「ほうき」・「すりこぎ」等でも簡単に破壊できますので手足を使うときは注意してください。



蹴破り体験訓練の説明



手の拳でチャレンジ



子供もチャレンジ



足で蹴破りチャレンジ

エクシード茅ヶ崎「防災委員会」は、毎月「防災対策会議」を開催し、防災訓練や防災備品等の購入・管理等について、討議・実施を行っています。